

V 医療企画担当事業の概要

V 医療企画担当事業の概要

地域の医療行政の第一線機関として、救急医療、献血推進、衛生統計、医事関係、医療従事者免許、国民健康保険等の各事業について所掌しています。

また、企画調整に関する業務として、所内・市町間、関係機関等の連絡調整を図り、在宅医療・介護コーディネート事業や健康危機管理地域連携事業、災害時コーディネーター体制整備事業等を企画・調整・実施することにより、住民の自主的な健康づくり活動の支援及び地域保健の推進に努めています。

1 地域保健医療対策推進事業

地域保健医療福祉協議会を開催し、地域における保健医療福祉の一層の連携を図り、それらに関する施策の総合的な推進に係る事項を協議し、関係機関・地域住民の意見を十分に反映した保健所業務の運営に努めています。

会 議 名	開催日	出席数	協 議 事 項
美馬保健所地域保健医療福祉協議会	R6. 2. 29	12名	(1) 次期美馬保健所地域保健医療計画について (2) 美馬保健所健康危機対処計画について (3) 動物の適切な飼い方について

2 休日夜間急患診療確保対策事業

休日夜間における急患及び交通事故等による重篤患者に対する診療体制の整備を図るため、管内の関係機関（医療機関・市町・消防組合・警察署）と連携を図り、美馬市医師会作成の「美馬地区夜間及び日曜・祝祭日等救急医療当番医一覧表」により連絡調整に努めています。

3 救急医療対策連絡協議会等の事業

救急医療対策連絡協議会を開催し、地域における問題点を協議し、関係機関等の理解を得るとともに、地域住民に対して応急手当に関する知識の普及・啓発に努めています。

会議名	開催日	出席数	内 容	開催場所
救急医療対策連絡協議会	R6. 1. 29	19名	(1) 救急医療の現状と各関係機関の活動状況について (2) 小児救急医療体制について (3) 関係機関からの提出議題 ・ 徳島救急医療電話相談事業について ・ 徳島県保健医療計画の第8次改定について ・ 徳島県救急搬送支援システムについて	美馬保健所
救急法等講習会	R5. 11. 28	13名	心肺蘇生法、AEDの実習	こども発達支援事業所イノセント
	R5. 11. 28	27名	心肺蘇生法、AEDの実習	西部テクノスクール

4 献血推進事業

県内における医療用血液の需要量の増加に対処するため、各市町・高校・事業所等の協力を得て、組織的かつ計画的な献血の推進に努めています。

年度別献血状況

単位：人

項目	200mL	400mL	成分	合計
R3年度	0	677	0	677
R4年度	0	690	0	690
R5年度	0	620	0	620

※移動採血車による全血献血は、全国一斉に400mL献血の推進をしています。

5 衛生統計事業

人口動態調査及びその他衛生統計調査を基にして、厚生行政の基礎資料としています。

	調査名	調査客体数	調査時期	備考
定期報告	人口動態統計調査	1,078件	毎月	出生150件、婚姻83件、離婚53件、死亡786件、死産6件
	病院報告	管内9施設	毎月	療養病床を有する診療所1カ所
	地域保健・健康増進事業報告	保健所及び1市1町	毎年	
	衛生行政報告例	2表	毎年	
定期外報告	医療施設静態調査	管内全医療機関	3年毎	
	患者調査	管内17施設	3年毎	

6 医事関係事業

病院及び診療所が医療法等の関係法令に定められている構造設備及び人員を有し、かつ適正な管理を行っているか否かを検査するとともに、病院の実情に即した指導と助言を行い、住民に対する医療の向上と医療機関の健全な運営を図っています。

(1) 医療機関立入検査の状況

令和5年度

区分	対象数	実施数	検査内容			
			指摘なし	不適合指摘	改善勧告	その他
病院	8	8	8	0	0	
診療所	有床 4	0	0	0	0	
	無床 21	21	21	0	0	
歯科診療所	20	0	0	0	0	
計	53	29	29	0	0	

※実施数は医療政策課単独実施分は含まない。

(2) 許認可事務処理状況

令和5年度

許認可事項	受理件数	処理件数		未処理件数
		可	不可	
診療所開設許可	1	1	0	0
診療所開設許可事項変更許可	0	0	0	0
診療所構造設備検査	0	0	0	0
診療所兼任管理許可	1	1	0	0
病院開設許可	0	0	0	0
病院開設許可事項変更許可	1	1	0	0
病院構造設備使用許可	0	0	0	0
病院兼任管理許可	0	0	0	0
計	3	3	0	0

7 免許関係事務

医療法に基づく医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療従事者の免許申請の受付事務を行っています。

令和5年度

免許種別	交付申請	書換交付	再交付	抹消	計
医師	0	0	0	0	0
歯科医師	1	0	0	0	1
診療放射線技師	0	0	0	0	0
臨床検査技師	0	2	0	0	2
衛生検査技師	0	0	0	0	0
理学療法士	2	1	1	0	4
作業療法士	0	1	0	0	1
視能訓練士	0	0	0	0	0
薬剤師	4	1	0	0	5
保健師	3	0	0	0	3
助産師	1	0	0	0	1
看護師	12	8	0	0	20
計	23	13	1	0	37

8 医療保険関係

西部総合県民局管内の2市2町が行う、国民健康保険及び後期高齢者医療に関して、国費・県費の各種負担金等の市町からの申請の取りまとめ、交付決定及び支払い等の事務を行います。

また、国等からの調査について、市町への照会等も行います。

(1) 保健所支出の県負担金の状況

支出額(円)	交付先	目 的
296,523,874	美馬市他3市町	【国民健康保険保険基盤安定負担金】 国民健康保険は低所得者の加入割合が高いため、低所得者に対する保険税軽減相当額等を公費で補填することにより、他の被保険者の保険料負担を緩和する。
426,646	美馬市他3市町	【国民健康保険未就学児均等割保険料負担金】 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、未就学児である被保険者が属する世帯の保険料負担金を緩和する。
13,234	美馬市他2市町	【国民健康保険産前産後保険料負担金】 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出産（予定）である被保険者が属する世帯の保険料負担金を緩和する。

9 学生実習等人材育成事業

(1) 学生実習

徳島県保健所実習生実習要領に基づき、栄養学科・保健学科等の学生を受け入れ、実習を行っています。

学 科	大 学 名	実習期間（日数）	実人数	延人数
管理栄養士	徳島大学医学部医科栄養学科	R5.5.29～R5.6.2（5日間）	14	185
	徳島文理大学人間生活学部		10	
	食物栄養学科			
	四国大学生生活科学部		13	
保健師	管理栄養士養成課程			
	徳島大学医学部保健学科看護学専攻	R5.5.23 5.25 5.26（3日間）	2	6
	四国大学看護学科	R5.6.6～R5.6.9（4日間）	4	16
	徳島文理大学看護学科	R5.8.28～R5.8.31（4日間）	5	20

(2) 地域保健従事者実践能力強化事業

徳島県は、保健師の人材育成についての指針、人材育成ガイドラインの作成及び現任教育のあり方を検討しています。当所は、所内及び西部圏域内で、管内市町と共に人材育成に関する検討、研修会等を実施しています。

内 容	実参加者	延参加数
新任期地域保健従事者合同研修会（県主催） ①R5.10.10 ②R5.11.7 ③R6.2.27	①5名 ②8名 ③5名	18名
※②は保健所ごとに実施		
徳島県管理期保健師研修会（県主催） 実施日 R6.1.12	2名	

地域保健従事者人材育成研修会 実施日 R5.9.4 講 師 徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域看護学分野 多田 美由貴 助教 テーマ 「学会での研究発表について」 内 容 講義及び助言指導	13名	13名
西部圏域中堅期保健師研修会 実施日 R5.11.1 テーマ 「中堅期保健師としての役割について」 助言者 西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）次長 内 容 情報提供及び交流会	8名	8名
所内新任期保健師等研修会 ①R5. 7. 28 研修及び訓練「災害時の初動体制について」 ②R5. 8. 4 事例検討「精神障がい者の支援について」 ③R5. 8. 22 研修及び訓練「災害時の避難所運営について」 ④R5. 9. 4 講義及び助言指導「学会での研究発表について」 ⑤R5.11. 7 事例検討「精神障がい者の支援について」 事業企画書発表 ⑥R5.12.15 事例検討「災害時要配慮者への対応について」 ⑦R6. 1.15 所内発表「四国公衆衛生学会に向けて」 ⑧R6. 2. 8 今年度の振り返り ⑨R6. 3. 4 保健師活動について学ぶ～先輩保健師からメッセージ～	9名 6名 9名 11名 8名 9名 14名 8名 12名	86名
四国公衆衛生学会研究発表会 R6. 2. 6 特別講演及び研究発表	発表者6名 参加者7名	13名

(3) 管内保健師連絡会の開催・参加

開催日・場所	テーマ・内 容	参加人員
年月日 R5.7.28 場所 美馬市保健センター	○支部連絡等について ○西部災害時保健活動研修会・訓練① 説明「災害時支援の基本について」 「経時的記録の書き方について」 講師：美馬保健所 健康増進担当課長 美馬保健所 医療企画担当主任主事 演習・机上訓練「初動における組織体制」	24名
年月日 R5.8.22 場所 美馬市保健センター	○西部災害時保健活動研修会・訓練② 講義「避難所における保健衛生活動」 講師：美馬保健所次長 演習「避難所における健康課題・支援対策」 「女性、妊産婦、子育て環境に配慮した避難所環境」	21名

10 健康危機管理地域連携事業

保健所は、地域における健康危機管理対策の中核としての役割を担うべく、平常時の対策の強化と、健康危機発生時の迅速な対応が求められています。そこで消防・警察・市町・医療関係者等を含めた、合同の研修会や検討会をとおして、健康危機管理体制の整備を行っています。

(1)「美馬保健所健康危機管理マニュアル」の整備改訂

健康危機管理に関することとおさめ、保健所職員全員が健康危機管理対策への理解を深め、休日等の時間外対応についても初動対応ができる為の体制整備を行っています。

(2)「美馬保健所健康危機対応計画」の活用

新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの取組を踏まえ、今後の感染症危機に備えるため、美馬保健所健康危機対応計画を令和6年3月に策定し、保健所職員等の人材育成や関係機関の連携強化を図り、平時からの計画的な体制整備に努めています。

(3) 研修会の開催

① 健康危機管理研修会の開催

消防・警察・医療機関・市町・県関係等の関係機関を対象とし、健康危機管理についての意識啓発を図り、連携を強化することを目的とします。

開催日・場所	テーマ・内 容	参加人数
年月日 R5. 10. 11 場所 西部総合県民局 美馬庁舎	〈鳥インフルエンザ防疫対策に係る調整会議〉 ○内容 (1) マニュアル改正 (R4. 12. 23) に伴う現地対策本部 の対応について (2) 意見交換	8名

開催日・場所	テーマ・内 容	参加人数
年月日 R5. 6. 21 場所 西部総合県民局 美馬庁舎 (ハイブリッド方式)	1 健康危機管理研修会 ○内容 (1) 講演「感染症対策について」 講師：県立三好病院感染管理認定看護師 吉川 みどり 氏 (2) 実技 個人防護具 (PPE) 着脱訓練 (3) 情報提供「熱中症予防について」 株式会社大塚製薬工場	42名

(4) 所内及び所外の研修会の開催

年月日	テーマ・内 容	参加人数
R5. 6. 19	健康危機管理マニュアル（アクションカード）説明会 及び初動時対応訓練 ①午前10時から午前11時 ②午後1時30分から午後2時30分 対象：所内職員	32名
R5. 10. 16	所内災害対策物品使用確認訓練 午前9時から午前11時30分 対象：所内職員	23名
R5. 11. 6	所内鳥インフルエンザ研修 鳥インフルエンザ概要、健康調査説明等 午前10時から午前10時40分 対象：所内職員	22名

(5) 研修会・会議・訓練等への参加及び技術的支援

年月日	テーマ・内 容	主 催
R5. 4. 17	災害ケースマネジメント概要説明会	西部総合県民局 地域創生観光部（美馬）
R5. 6. 7	要配慮者利用施設の防災対策に係る庁内担当者会議	とくしまゼロ作戦課
R5. 6. 29	家畜伝染病防疫対策説明会	西部総合県民局 農林水産部（美馬）
R5. 7. 15	四国ブロックDMAT実動訓練	医療政策課広域医療室
R5. 10. 17	鳥インフルエンザ動員者集合施設運営訓練	西部総合県民局 農林水産部（美馬）
R5. 11. 7	つるぎ町防災会議	つるぎ町
R6. 1. 25	令和6年能登半島地震に係る被災地支援活動報告会	健康づくり課
R6. 2. 2	令和6年能登半島地震派遣職員報告会	西部総合県民局 地域創生観光部（美馬）
R6. 3. 18	令和5年度能登半島地震被災地派遣合同研修会	徳島県保健福祉部 健康づくり課 香川県健康福祉部 健康福祉総務課
R6. 3. 21	美馬市防災会議	美馬市
R6. 3. 21	市町村担当者連絡推進会議	保健福祉政策課

11 災害時コーディネーター体制整備事業

徳島県では、東日本大震災の支援経験を踏まえて、災害時に医師等の専門職や資材等を適正かつ迅速に配置するために、「医療」「薬務」「保健衛生」「介護福祉」分野の「災害時コーディネーター」を配置しました。

管内では、平成24年度から関係機関との連携体制の構築に向けて事業を開始しています。

(1) 訓練・研修会等の開催

開催日・場所	テーマ・内容	参加人員
年月日 R5. 7. 28 場所 美馬市保健センター	西部災害時保健活動研修会・訓練① 説明「災害時支援の基本について」 「経時的記録の書き方について」 講師：美馬保健所 健康増進担当課長 美馬保健所 医療企画担当主任主事 演習・机上訓練「初動における組織体制」	24名
年月日 R5. 8. 22 場所 美馬市保健センター	西部災害時保健活動研修会・訓練② 講義「避難所における保健衛生活動」 講師：美馬保健所次長 演習「避難所における健康課題・支援対策」 「女性、妊産婦、子育て環境に配慮した避難所環境」	21名
年月日 R5. 12. 15 場所 美馬保健所	所内新任期保健師等研修会 事例紹介・ディスカッション 「災害時要配慮者への対応について」 アドバイザー：西部総合県民局地域創生観光部（美馬） 堤 秀一 企画幹	10名
年月日 R6. 3. 11 場所 美馬保健所	令和6年能登半島地震被災地支援活動報告会 (1)被災地支援活動報告 輪島市避難所支援・家庭訪問 保健師チーム第2班 美馬保健所医療企画担当保健師 保健師チーム第7班 美馬保健所健康増進担当保健師 保健師チーム第10班 つるぎ町保健センター保健師 (2)意見交換	20名

(2) 調整会議（検討会）の開催

開催日	テーマ・内容	場所	参加人数
R5. 6. 30	西部災害時保健活動研修会・訓練打合せ	美馬保健所	4名
R5. 7. 12	災害時コーディネーター体制整備事業に係る協議	美馬保健所	6名

(3) 衛星携帯電話通信及び防災無線訓練の開催

開催日	参加人数	日 時	参加人数
R5. 4. 10	3	R5. 10. 10	2
R5. 5. 8	3	R5. 11. 13	4
R5. 6. 12	7	R5. 12. 11	4
R5. 7. 10	3	R6. 1. 9	2
R5. 8. 7	5	R6. 2. 13	4
R5. 9. 11	4	R6. 3. 11	4

12 在宅医療・介護コーディネート事業

徳島県では、患者が住み慣れた地域で包括的かつ継続的に、住まい・医療・介護・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組んでいます。

西部圏域においても、在宅医療連携体制の構築に向け、多職種連携の推進や人材育成事業を実施しています。

また、病院から在宅への移行が円滑にできるよう、介護保険の適用が考えられる患者の情報について、病院とケアマネが連携するための、「徳島県退院支援（医療と介護の連携）の手引き」を作成、平成28年3月より運用を開始するとともに実施状況を把握するためにアンケート調査を行っています。

(1) 研修会

【三好保健所と合同開催】

開催日・場所	事業内容	参加人数
年月日 R5. 7. 13 場所 三好・美馬 保健所 (ハイブリッド開催)	在宅医療・介護連携推進事業研修会 「継続したリハビリ支援～生活リハを中心に～」 1. シンポジウム (1)入院リハビリについて～急性期病院の取組みと課題～ 県立三好病院 理学療法士 秋野 琢斗 氏 (2)チーム医療で切れ目のないサポートを ～患者さま・家族さまに寄り添った退院支援を目指して～ 三野田中病院 作業療法士 安友 正幸 氏 (3)在宅における訪問リハビリの役割 老人保健施設健祥会シェーンブルン 作業療法士 森藤 拓也 氏 (4)介護保険における住宅改修及び福祉用具について みよし広域連合 介護保険センター 西内 俊貴 氏 2. 意見交換 3. 質疑応答	64名

(2) 研修会・会議等

年月日	テーマ・内 容	場 所
R5. 9. 19	第1回西部圏域市町連絡会議	ハイブリッド
R6. 2. 21	第2回西部圏域市町連絡会議	会場：三好・美馬保健所
R5. 7. 24	第1回在宅医療・介護関係者研修会	美馬市穴吹農村環境
12. 4	第2回在宅医療・介護関係者研修会	改善センター
R5. 11. 16	歯科保健関係者等研修会	ハイブリッド
		会場：西部総合県民局 美馬庁舎
R6. 2. 20	美馬市・つるぎ町多職種連携研修会	ハイブリッド
		会場：美馬市役所 つるぎ町役場
R6. 3. 13	在宅医療・介護コーディネート事業に係る情報交換会	オンライン

(3) 医療と介護との連携に関するアンケート調査について

年月日	テーマ・内 容	退院支援実施率
R5. 6月	中止	—
R5. 12月	管内調査対象事業所数 17事業所	67.4%

(4) 在宅医療・介護連携推進事業 多職種連携会議・打合せ

年月日	テーマ・内 容	開 催 場 所
R5. 5. 12	美馬市・つるぎ町との協議	美馬市役所
R5. 12. 8		
R6. 1. 24	美馬市・つるぎ町多職種連携研修会打合せ	美馬保健所

13 循環器病特別対策事業

令和元年12月に施行された循環器病対策基本法に基づき、徳島県では、令和3年10月に「徳島県循環器病対策推進計画」を策定、令和6年4月からは「徳島県循環器病対策推進計画第2期」を策定しました。

脳卒中对策について、西部圏域で、急性期から回復期、在宅医療に至るまで、地域の具体的な医療福祉連携提供体制の構築を図り、適切な医療・福祉サービスが切れ目なく提供される体制づくりの強化及び住民への周知を図っています。

(1) 研修会

【三好保健所と合同開催】

開催日・場所	事 業 内 容	参加人数
年月日 R6. 2. 1 場所 三好・美馬 保健所 (ハイブリッド開催)	循環器病対策研修会 (1) 徳島県で作成された心疾患地域連携パスとは 徳島大学病院 卒後臨床研修センター 特任助教 門田 宗之 氏 (2) 西部急性期病院における循環器病患者の診療について 県立三好病院 医師 蔭山 徳人 氏 (3) 「心疾患患者の在宅療養に向けての連携」 県立三好病院 ソーシャルワーカー 米倉 和宏 氏 (4) 質疑応答	48名

(2) 地域医療支援リーダー養成講習会

開催日・場所	テーマ・内 容	参加人数
年月日 R6. 3. 12 場所：三好保健所	(1) 永続する徳島県立三好病院を目指して (2) 住民による地域医療支援活動 (3) 消防から見た救急医療の現状と課題 (4) 三好市医師会准看護学院の紹介	31名

14 健康ライフサポート事業

住民の自主的な健康づくり活動を支援するため、管内の団体及びグループ等に対して保健所の知識・技術を活かした講座を実施し、健康に関する図書やホームページ等を活用して住民への情報提供等を行っています。

	計	感染症	結核	エイズ	精神	難病	母子	成人 老人	栄養・ 健康 増進	歯科	医事 薬事	食品	環境	その他
依頼回数（計）	22	1	0	0	0	0	0	0	4	4	7	2	0	4
実施回数（計）	22	1	0	0	0	0	0	0	4	4	7	2	0	4
受講者数（計）	562	20	0	0	0	0	0	0	95	72	245	50	0	80
従事者数（計）	33	1	0	0	0	0	0	0	4	4	14	2	0	8

	計	一 般 住 民 等			学 校 等				その他関 係者
		各種団体	グループ	その他	小学校	中学校	高校	保育所幼 稚園	
依頼数（講座計）	22	9	4	2	7	0	0	0	0
実施数（講座計）	22	9	4	2	7	0	0	0	0

	計	獣医師	薬剤師	保健師	栄養士	歯科衛生士	その他
従事者内訳（講座計）	33	0	9	16	2	4	2

